

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第5回三郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）自主的審議事項について（公開）

- ・三郷地区公民館に関する自主的審議事項の検討について
- ・自主的審議事項「三郷区の郷土芸能 無形文化財『春駒』の伝承について」

3 開催日時

令和4年7月26日（火） 午後6時30分から午後7時41分まで

4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：竹内浩行（会長）、伊藤善一（副会長）
市村 学、伊藤光夫、小山和美、荏戸 正、平田 清、平田伸一
山口典夫、吉田一彦、渡部弘美（欠席者1人）
- ・事務局：南部まちづくりセンター 滝澤センター長、小池係長、難波主任

8 発言の内容

【難波主任】

- ・保坂副会長を除く11人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は竹内会長が務めることを報告

【竹内会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：渡部委員、市村委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・資料により説明

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

— 次第3議題（1）自主的審議事項について —

【竹内会長】

次第3議題（1）自主的審議事項について に入る。

前回の会議で公民館班は、委員が各町内を回って地域住民から公民館に対する希望を聞き取るためのアンケートを実施することになり、その結果を取りまとめたと聞いている。今日は、地域住民の意見も踏まえ、意見書の提出に向けて引き続き、意見交換をして話し合いを深めてほしい。

また、春駒班については、DVDの内容に関するナレーションに映像や写真等の資料を当てはめる作業を行い、春駒の伝承活動実行委員会を7月5日に開催したところである。今回も今後の取組等について意見交換をしてほしい。

話し合い終了後、代表者より発表願う。

— 意見交換（45分間） —

会議を再開する。

これより各班より話し合いの内容を簡潔に発表いただきたいと思う。

最初に公民館班より発表願う。

【伊藤光夫委員】

公民館班の発表を行う。

前回の会議で、住民にアンケート、あるいは意見を聞いてくるということで、配布されている資料の意見書のまとめのとおり、また追加があって地域住民からもいろいろな希望や意見があった。それを基に、それぞれ地域住民に意見を聞いた感想等を出し合った。

最終的に、自主的審議事項のタイトル案として、「地域活性化につながる新しい三郷地区公民館の在り方について」というタイトルで、自主的審議事項を進めてはどうかということで意見をまとめた。これは、9月の提出を予定している意見書にもつながっていくタイトルになるのではないかと考えている。

8、9月については、意見書の提出に向けて、協議を詰めていきたいと思う。

【竹内会長】

今ほど公民館班より、三郷地区公民館に関する自主的審議事項のタイトル、概要案が示された。この案について、事前に用意した資料があるため、事務局より配布願う。

- ・当日配布資料No.1を配布

伊藤委員より発表があったとおりだが、事前にある程度、タイトル決めについて素案を絞りながら動いてきた経緯もある。それを今回の分科会の中で肉付けをして、新しく決まったところである。

公民館班では、地域に入っているいろいろな要望等の聞き取り、調査をしながら取りまとめ、全体を考えながら自主的審議事項のタイトルについて検討し、動いているところである。

今ほど配布した資料とはタイトル名が変わっているが、資料記載のタイトルの頭に「地域活性化につながる」を付け加えて、「地域活性化につながる新しい三郷地区公民館の在り方について」となる。

- ・自主的審議事項のタイトル名については、これでよいかを諮り、了承を得る。

公民館班の説明に質疑を求める。

【平田伸一委員】

変更するということか。それとも、これから新しく、今回決めたタイトルで向かっていくということなのか。

【竹内会長】

今まで、公民館班でいろいろと審議してきたが、自主的審議事項のタイトルが決まっていなかった。

公民館について、どのような事業があった方がよいのか、どんな施設がよいのか、

といった協議をしてきて、最終的に地域に入りながらまとまってきた。最終的にこのタイトルでいくということである。

【伊藤副会長】

公民館班については、いろいろな地域の声等も聞いていただき感謝する。

私は、新しいタイトルでよいと思う。

【竹内会長】

事務局より補足等あるか。

【滝澤センター長】

特段、補足等はない。

振り返ると、昨年度、「公民館の整備について」ということで自主的審議事項とし、最終的には意見書を提出し、市から「令和5年度からの財政計画に登載する」との回答を得た。

今後、新しい公民館ができるのであれば「どのようなものがよいのか」ということで、今年度の4月以降、公民館班で議論してきた。

当初、タイトルをどうするのかについて議論した時に、タイトルを先に決めることは難しい、との意見もあったため、タイトルは保留のまま検討してきた経緯がある。9月の意見書の提出に向けて、本日を含めて、残り3回しか議論の機会がないが、まずは自主的審議事項の土俵にあげることがよいとの考えで、本日、遅くとも来月8月までに自主的審議事項のタイトルを決めてほしいという思いで、事務局より素案を提案した次第である。また、関連資料として、会議の都度、公民館班には資料を配布していたが、春駒班には関連資料を配布せずにこれまできている経緯がある。来月の会議の際には、これまでに配布していない資料も含めて配布し、今後の意見書の検討等に臨んでほしいと思っている。

【竹内会長】

今ほどの説明に質疑を求めるがなし。

では、提案のあった「地域活性化につながる新しい三郷地区公民館の在り方について」、新たな自主的審議事項としてよいか、採決を取る。

自主的審議事項としてよいと思う委員は挙手願う。

(10人挙手)

採決の結果、過半数以上の賛成により可決となる。今後、公民館班の自主的審議事項は、このタイトルで進めていくことになる。

次に春駒班より発表願う。

【伊藤副会長】

春駒班の発表を行う。

先日7月24日の日曜日にDVDの教本となる撮影をしていただいた。

本日は、DVDができた後、いかに春駒を地域、地区内に広めるのかについて協議した。その中で、公民館事業等で春駒の講習会を開いてはどうか、春駒をもっと地区全体に知ってもらえる場をつくれるとよいとの意見が出た。

その他、活動団体のENJOY35と協力をして、もっと子どもたちに春駒を知ってもらえる場が作れるとよいとの意見もあった。来年度、元気事業を使うために市との協議等もあるが、実行委員会も立ち上がっているため、そのような事業ができるのかについて一緒に協議をして考えていきたいとの話も出た。今後、実行委員会とも協議を重ねていきたいと思っている。

【竹内会長】

春駒班の発表に質疑を求めるがなし。

今後も、各班でよりよい成果が出るよう、審議を重ねていってほしいと思う。

以上で次第4議題(1)自主的審議事項についてを終了する。

— 次第4 事務連絡 —

【竹内会長】

次第4 事務連絡に入る。事務局より説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・次回会議：令和4年8月30日(火) 午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・次々回会議：令和4年9月26日(月) 午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・当日配布物：高田区において必要な大雪災害対策について(意見書)

株式会社よしかわ杜氏の郷 民営化に関する意見書
まちづくり市民意見交換会の開催について（ご案内）
上越市男女共同参画推進センター講座（チラシ2枚）

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831（直通）

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。